

# ブロック塀を 点検しましょう

6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震により、大阪府内の公立小学校においてブロック塀の倒壊被害が発生しました。

ブロック塀は、プライバシーの確保、防犯、防火など、私たちの暮らしを守る重要なものですが、地震などの災害時には倒壊や落下などを齎す危険なものへと変わってしまう場合があります。

ブロック塀の所有者は、基準を守り、所有者の責任において管理することが必要です。「たかがブロック塀」などと安易に考えることなく、改めて身近なブロック塀の点検を試みましょう。

## 問合せ先

建築住宅課 ☎ 51-6683



## ブロック塀の点検のチェックポイント

ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。  
最初に1～5の外観をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、建築士、施工業者等の専門家に相談しましょう。

### ①補強コンクリートブロック塀のチェック (鉄筋が入っているもの)

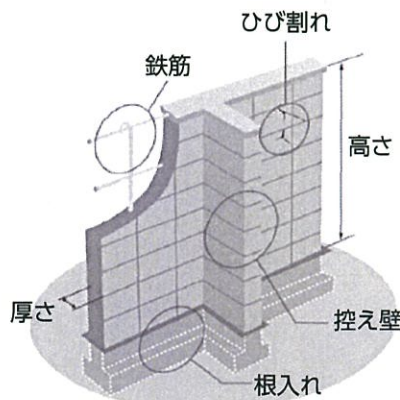
外観を確認しましょう	
1	塀は高すぎないか。 塀の高さは2.2m以下か。
2	塀の厚さは十分か。 塀の厚さは10cm以上か。 (塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
3	控え壁(主壁を支える補助的な壁)はあるか。 塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。 (塀の高さが1.2m以下の場合適用しない。)
4	基礎はあるか。
5	塀は健全か。 塀に傾き、ひび割れ及びぐらつき等、不具合な箇所はないか。

専門家に相談しましょう	
6	基礎はしっかり埋まっているか。 丈35cm以上の基礎が地面に30cm以上埋まっているか。(塀の高さが1.2m以下の場合適用しない。)
7	塀に鉄筋が入っているか。 塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋等されているか。

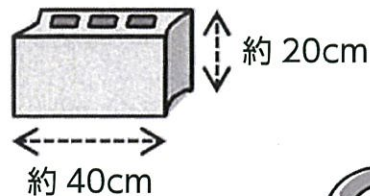
### ②組積造の塀のチェック(鉄筋が入っていないもの) ※れんが造、石造、鉄筋のないブロック造 など

外観を確認しましょう	
1	塀は高すぎないか。 塀の高さは1.2m以下か。
2	塀の厚さは十分か。 塀の厚さは高さの1/10以上あるか。
3	控え壁はあるか。 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。 (塀の厚さが高さの1/10の1.5倍以上の場合適用しない。)
4	基礎はあるか。
5	塀は健全か。 塀に傾き、ひび割れ及びぐらつき等、不具合な箇所はないか。

専門家に相談しましょう	
6	基礎はしっかり埋まっているか。 基礎が地面に20cm以上埋まっているか。



### 一般的なブロックの大きさ



出典：  
パンフレット「地震からわが家を守る」  
日本建築防災協会 2013.1 より一部改